

平成25年度予算見積調書

課室名：道路環境課
 担当名：交通安全施設整備担当
 内線：5097 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B28	社会資本整備総合交付金（交通安全）事業費		一般会計	土木費	道路橋りょう費	道路維持費	社会資本整備総合交付金（交通安全）事業費	
事業期間	昭和41年度～	根拠法令	交通安全施設等整備事業の推進に係る法律			戦略項目		
						分野施策	010402 交通安全対策の推進	
1 事業の概要			5 事業説明					
<p>県管理道路において、歩道がなかったり狭かったりするため自転車・歩行者が非常に危険な状態となっている箇所がある。その箇所に歩道の新規設置や拡幅整備を行うことにより、自転車・歩行者の安全が確保でき交通事故の軽減につながる。</p> <p>また交差点部において、交通事故の約6割が発生しており、慢性的な交通渋滞も発生している。右折帯設置などの交差点整備を行うことにより、交通渋滞の解消と交通事故の軽減につながる。</p> <p>(1) 歩道・自歩道整備 1,188,300千円 (2) 交差点改良 1,216,700千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 歩道・自歩道整備 歩道がない所や狭い場所において、歩道の新規設置や拡幅整備を行う。</p> <p>イ 交差点改良 交差点部において、右折帯又は右折避讓帯等の整備を行う。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 歩道・自歩道整備 一般県道さいたま鳩ヶ谷線(川口市) 外22箇所の整備を実施する。</p> <p>イ 交差点改良 主要地方道行田蓮田線(鴻巣市) 外18箇所の整備を実施する。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 歩道・自歩道整備 歩道の新規設置又は拡幅整備により、自転車・歩行者が安全に通行できるようになり、交通事故の軽減につながる。</p> <p>イ 交差点改良 交差点を整備することにより、交通渋滞が緩和し、排出ガスの低減にもつながる。また、車両が安心して右折できるため交通事故の軽減にも有効である。</p>					
2 事業主体及び負担区分								
<p>○社会資本整備総合交付金 (防災・安全) 県(国5.5/10・県4.5/10) ○社会資本整備総合交付金 県(国4.5/10・県5.5/10)</p>								
3 地方財政措置の状況								
<p>公共事業等債 充当率 90% 元利償還金交付税措置 財対分 50%</p>								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×28.9人=274,550千円								
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	2,405,000	国庫支出金	1,287,100	県債	1,117,000		900	△374,000
前年額	2,779,000	1,476,150	1,302,000				850	